

# 議会運営委員会 視察研修報告

## 視察日

平成 26 年 1 月 30 日～31 日

## 視察先

・ 神奈川県中郡二宮町議  
会

・ 静岡県賀茂郡東伊豆町  
役場

## 視察内容

本村議会では、※議会基本条例の制定について具体化しようと進めている。今回視察した二宮町議会は、平成 25 年 4 月に議会基本条例を制定したばかりであり、この条例策定にご尽力した議員も研修に参加していただき、大変有意義な研修となった。

二宮町議会では、議会基本条例制定特別委員会を設置し、条例制定までの 2 年間、月 1 回のペースで委員会を開催。また、議会基本条例に関する研究者（大学

教授）による講演会を開催し、その後条例案の策定について助言を受け、より良い条例づくりに取り組んだ。完成した条例案については、町民向けのタウンミーティングを開催し、議員みずから駅前でチラシを配るなど、町民参加の条例づくりを目指し活動した。

条例が施行された今、議会全体として町民と向き合う「議会活動」を活性化させようとするのが、議会の目指すところであると話していた。これは、新しい手法というのではなく、原点に戻るといふことである。様々な意見を取り入れ、本村議会でも参考に、よく話し合っていくことが大事だと感じた。

※議会基本条例とは  
自治に基づく地方議  
会運営の基本原則を  
定めた条例。



二宮町役場にて

二日目の東伊豆町では、主産業である観光業を「エコリゾートタウン東伊豆」と題し、県と共同で推進していた。

「エコリゾートタウン東伊豆」とは、「エコ」を「地球環境」「自然環境」「里地・里山環境」「生活環境」ととらえ、これらを保護・保全しながら、着地型観光やエコリズムなどの観光手法を活用し、楽しくその大切さを伝えていこうというものであった。今回視察させていただいた町営の風力発電所は、その中の「地

球環境」に該当し、発電で得た売電収益の一部を「エコリゾートタウン東伊豆」の事業費として活用していた。また、売電収益は、小規模温泉発電や一般家庭への太陽光発電装置設備の補助金など、環境にやさしい町づくりに使われていた。

本村でも、太陽光発電売電事業に向け進行中である。東伊豆町で学んだように、環境にやさしい村づくりのため、売電収益を有効活用する事業を村に提案していきたい。



東伊豆町風力発電所